令和8年　死亡災害発生事例

（令和8年10月末日集計　※「脳・心臓疾患」、「精神障害」、「新型コロナウイルス感染症」に係るもの及び調査中のものは除く。）　　埼玉労働局

番号	発生月	発生時間帯	業　種	事業場規模	被災者年齢層	災害発生のあらまし	事故の型	起因物
1	1月	7時	製造業（その他）	10～49人	65～69歳	トラックの後方付近で出血した被災者が倒れているところを発見され、その後死亡した。	墜落、転落	トラック
2	2月	13時	陸上貨物運送事業	10～49人	55～59歳	高速道路における計５台のトラック等による多重追突事故により、トラックの運転者が死亡した。	交通事故	トラック
3	2月	13時	建設業（土木）	10～49人	60～64歳	横断歩道の塗替え作業に従事していた被災者が横断歩道を歩行していたところ、交差点を右折してきたパッカー車にひかれ、その後死亡した。	交通事故	トラック
4	2月	10時	建設業（その他）	10～49人	65～69歳	高さ約２メートルの脚立上で作業していた被災者が墜落し、その後死亡した。	墜落、転落	脚立
5	2月	15時	建設業（その他）	50～99人	60～64歳	道路上に停車した高所作業車の付近で作業していた被災者が、走行してきた軽乗用車と高所作業車にはさまれ、その後死亡した。	交通事故	乗用車、バス、バイク
6	3月	19時	製造業（非鉄金属）	10～49人	50～54歳	フォークリフトのフォークを上昇させ、その下方でフォークリフトの清掃等を行っていた被災者が、下降したフォークと床面との間にはさまれ、その後死亡した。	はさまれ、巻き込まれ	フォークリフト
7	3月	8時	小売業	1～9人	55～59歳	おがくずをトラックに積み込む作業を行っていたトラックの運転者が、おがくずに埋もれているところを発見され、その後死亡が確認された。	崩壊、倒壊	その他の材料
8	3月	11時	製造業（一般機械器具）	1～9人	65～69歳	自転車の運転中、交差点で軽自動車と衝突し、その後死亡した。	交通事故	人力運搬機
9	4月	21時	建設業（その他）	1～9人	50～54歳	宿泊施設に宿泊していた被災者が当該施設の前の路上で倒れているところを発見され、その後死亡した。	墜落、転落	分類不能
10	5月	2時	新聞販売業	10～49人	75～79歳	バイクの運転中、交差点でトラックに衝突され、その後死亡が確認された。	交通事故	トラック
11	6月	14時	社会福祉施設	1～9人	60～64歳	介護保険の利用者の自宅において、介護支援専門員である被災者が利用者の家族に刃物で切られ、その後、死亡が確認された。	その他	起因物なし

令和8年　死亡災害発生事例

（令和8年10月末日集計　※「脳・心臓疾患」、「精神障害」、「新型コロナウイルス感染症」に係るもの及び調査中のものは除く。）　　埼玉労働局

番号	発生月	発生時間帯	業　種	事業場規模	被災者年齢層	災害発生のあらまし	事故の型	起因物
１２	６月	１３時	建設業（建築）	１～９人	70～74歳	移動式足場の作業床の上で塗装作業を行っていた被災者が当該足場付近で倒れているところを発見され、その後死亡した。	墜落、転落	足場
１３	６月	１２時	商業	10～49人	70～74歳	トラックの荷台に積まれた荷を別のトラックの荷台に積み替えていた被災者がトラックの後方付近で倒れているところを発見され、その後死亡した。	墜落、転落	トラック
１４	６月	４時	新聞販売業	10～49人	30～34歳	原動機付自転車を運転中、交差点で乗用車と衝突し、その後死亡した。	交通事故	乗用車、バス、バイク
１５	６月	１５時	建設業（木造建築）	１～９人	85～89歳	フォークリフトで上昇させたパレットの上に上って物置の修理を行っていた被災者が墜落し、その後死亡した。	墜落、転落	フォークリフト
１６	７月	２２時	陸上貨物運送事業	10～49人	50～54歳	被災者が運転するトラックが走行中の別のトラック等に衝突し、その後死亡が確認された。	交通事故	トラック
１７	７月	１１時	警備業	10～49人	60～64歳	建設工事現場において交通誘導業務を行っていた被災者が体調不良を訴えた後、倒れているところを発見され、その後死亡が確認された。	高温・低温の物との接触	高温・低温環境
１８	８月	１１時	建設業（木造建築）	10～49人	60～64歳	太陽光パネルを点検するため、屋根上に上がっていたところ、スレート屋根が破損して墜落し、その後死亡した。	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌
１９	９月	２１時	建設業（土木）	10～49人	45～49歳	橋りょうの補修工事のため、交通規制された高速道路の走行車線上にいた被災者２名が乗用車にはねられ、その後死亡が確認された。	交通事故	乗用車、バス、バイク
２０			警備業	10～49人	40～44歳			
２１	１０月	１４時	建設業（その他）	10～49人	55～59歳	電気工事現場において高圧受電設備の内部で作業を行っていた被災者が感電し、その後死亡した。	感電	電力設備
２２	１０月	８時	建設業（その他）	１～９人	30～34歳	車両用信号の位置を変更するため、信号柱上にいた被災者が墜落し、その後死亡した。	墜落、転落	その他の電気設備